

# ライオンズクラブ 国際協会334-D地区

## YCE (青少年交換プログラム)

Youth Exchange Program

2026年9月19日 (土)

発表者：334-D地区YCE委員長  
L. 加志 尚久 *Naohisa KASHI*  
4R3Z野々市ライオンズクラブ所属

We  
Serve

# 自己紹介

## L.加志尚久

2026～2027 334-D地区YCE委員長

所属334-D 4R2Z 野々市ライオンズクラブ

1970年7月20日生まれ

実は・・・

40年前（高校2年生）にご縁がありYCEと同じプログラムでデンマークへ派遣させていただきました。

ご恩返しのつもりでYCE活動に奉仕しております

# スカンジナビアへ ようこそ

デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデンの国々は日本からの旅行者のおこしを心よりお待ちしております。美しい自然と親切な人々に必ず満足いただけるでしょう。

スカンジナビアには他では味わえないすばらしさがあります。山々を駆け巡る清らかなフィヨルド、童話そのものの世界、ローマ時代最後に残る自然、静かな湖、一日中光らない太陽、五穀作れない、おいしい食べ物、そして歴史がいささかさよみがえるところ——これがスカンジナビアです。スカンジナビアでは日本語は通じませんが英語はとてもよく通じます。多少の英語とジュエスチャーとを上手にははみりて通じて下さい。すべてはうまくいくでしょう。

スカンジナビアでの旅行は今日では、ヨーロッパの中で最も費用のかからないものとなっています。

このパンフレットにはスカンジナビアのいいあなことが書かれています。さらに詳細な情報が必要な場合には下記へお問い合わせ下さい。

フィンランド観光局 電話(03)301-5207  
〒100 東京都千代田区千代田二丁目一丁目(日本橋)

アイスランド名産総販店 電話(03)531-8776  
〒104 東京都中央区銀座1-1-17(銀座東武ビル)

スカンジナビア政府観光局 電話(03)550-8090  
デンマーク・ノルウェー・スウェーデン  
〒100 東京都千代田区永田町二丁目一丁目(山王グランドビル) 401

スカンジナビアでは皆様のおこしを心より歓迎しております。1年が1つの時期でもお楽しみになられるでしょう。スカンジナビアへの旅行プランが決定したら、近くの旅行会社に要相談下さい。予算と要望に合わせて旅をアレンジしてくれます。

ではスカンジナビアでお会いしましょう。

## 写真

1. アイスランドの首都レイキャビク
2. ノルウェーの首都オスロにある「愛の橋」から眺める
3. 海から見たストックホルム
4. フィンランドの魅力—森林
5. デンマークの美しい街の風景、ユースの街スウェーデン

## 表紙

1. フィンランドの首都レイキャビク
2. ノルウェーの首都オスロにある「愛の橋」から眺める
3. アイスランド、首都レイキャビクの街の風景
4. スウェーデンの首都ストックホルム
5. ノルウェーの首都オスロ

このパンフレットは1986年12月1日の資料に基づいて作成されています。その後の変更履歴については当局は責任を負いません。

編集：スカンジナビア政府観光局  
デンマーク・ノルウェー・スウェーデン



## デンマーク

1. ハルボットの美しい風景と有名なアムステルダム
2. コペンハーゲンの美しい公園
3. デンマークの美しい風景と有名なアムステルダム
4. デンマークの美しい風景と有名なアムステルダム
5. デンマークの美しい風景と有名なアムステルダム





**LIONS  
CLUBS  
INTERNATIONAL**





**IDENTIFICATION CERTIFICATE**

This is to certify that the person named below is dispatched under the Youth Exchange Program of Multiple Districts 330-337 Japan.

Name: KASHI Mr Naohisa

名前: 加志尚久

Date of birth: 20 Jul. 1970

Passport Number: MM187385

Issued on: 01 May 1987

Issued at: Tokyo, JAPAN

ID No.: D-14 Blood type: AB

Valid Until: BEARER'S RETURN WITH GROUP TO JAPAN

June 30, 1987 加志尚久  
Signature of Student

June 30, 1987 Akira Suzuki  
Signature of YE Chairman  
Multiple District 334, JAPAN

Issued by: Multiple Districts  
330 331 332 333  
334 335 336 337  
Youth Exchange Committees  
Lions Clubs International



# YCE とは？

## Youth **C**amp & **E**xchange

ユースキャンプ及び交換プログラムの略称

ライオンズクラブ国際協会が主催する、青少年のための国際交流・海外派遣プログラムです。

世界の若者たちが異文化での生活やホームステイを通じて国の垣根を越えた相互理解を深め、世界平和に寄与することを目指しています。

# ライオンズクラブ国際協会 ユースキャンプ及び交換プログラム(YCE)に関する 一般方針より抜粋

1. 青少年交換プログラムは、下記のライオンズクラブ国際協会第1の目的を推進するため、1961年に国際理事会により承認された。
  - a. 「世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる。」
2. 本プログラムの目的は以下の通りである。
  - a. 母国の異なる青少年に有意義な触れ合いの機会を与える。
  - b. 思想、習慣、文化的観点の共有を促す。
  - c. 国際理解と親善を推進し、世界平和を目指して努力する。
  - d. 青少年にリーダーとしての能力を身につけさせる。
  - e. 青少年に他者の考え方を尊重するよう促す。
  - f. 海外旅行を奨励する。
  - g. 身体と精神の両面で健全な学習体験を促す幅広い活動を提供する。

# YCEの理念

## 相互理解 から、世界の平和 へ

文化を尊重し、友情の架け橋をつくる

多様性を認め合い、信頼でつながる関係を築きます

グローバルな視野を育み、平和を創る

国の垣根を超えて学び合い、共により良い未来を目指します

青少年の可能性を信じ、未来のリーダーへ

挑戦と経験を通じて、世界を前進させる力を育てます

相互理解

+

行動

=

世界の平和

# YCEの歴史

今年で**65年**

国際的な相互理解を深める取り組み

1961年、ライオンズクラブ国際協会が  
Youth Camps and Exchangeプログラムとして創設

# Youth Camp & Exchange

1961年 神戸イーストLC⇔MD4の間でYE（青少年交換）が行われる  
（日本人学生9名とアメリカ人学生13名）

1962年 国際協会がYE事業の実施を決定

1963年 スウェーデンのLCがYC（ユースキャンプ）を開催

〜

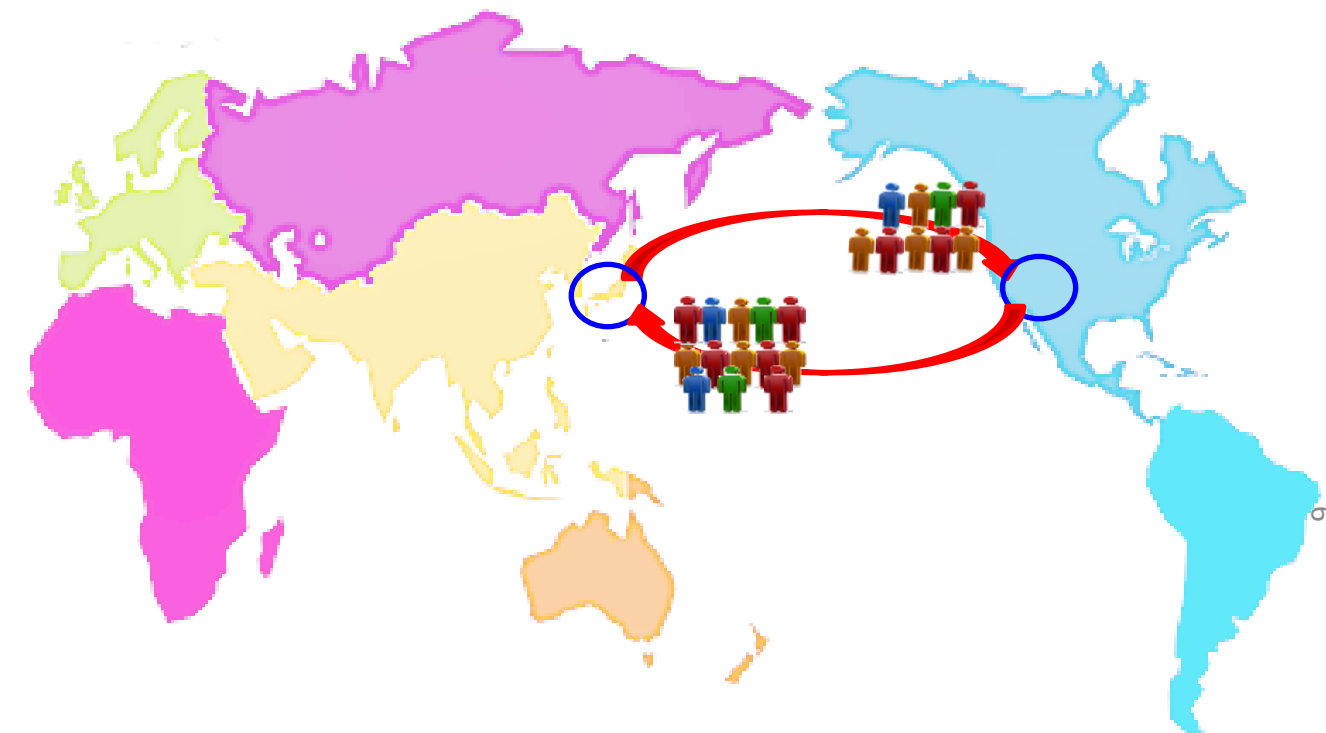
1974年 YCが国際理事会で正式に承認

〜

2007年 YE事業がユースキャンプ事業と一体化

**YE + YC = YCE**

ユースキャンプおよび青少年交換



# YCEの歴史

17歳から23歳の青少年が、国境を越えて学び合う  
国際交流を65年以上にわたり継続

200以上の国と地域で  
多様な文化理解と友情の輪を広げています

# YCE (青少年交換プログラムの概要)

## MISSION 01 特徴

- ①異文化体験による国際感覚の育成
- ②世界の若者との相互理解の促進
- ③異なる文化や習慣の尊重
- ④世界平和への貢献

# YCE (青少年交換プログラム) の概要

## MISSION 02 対象と参加者

- ① 高校生から大学生程度（約15～24歳）
- ② ライオンズクラブの推薦・選考を経た参加者
- ③ 世界各国から集まる多様な若者
- ④ 英語弁論大会等で選考された受賞者

# YCE (青少年交換プログラム) の概要

## MISSION 03 主な活動内容

- ① 現地ホストファミリーとのホームステイ生活
- ② 世界中から参加者が集まるユースキャンプ
- ③ 各地の文化や歴史を学ぶ研修・体験
- ④ 帰国後の体験報告や地域社会への還元

# YCE (青少年交換プログラム) の概要

## MISSION 04 特徴とサポート

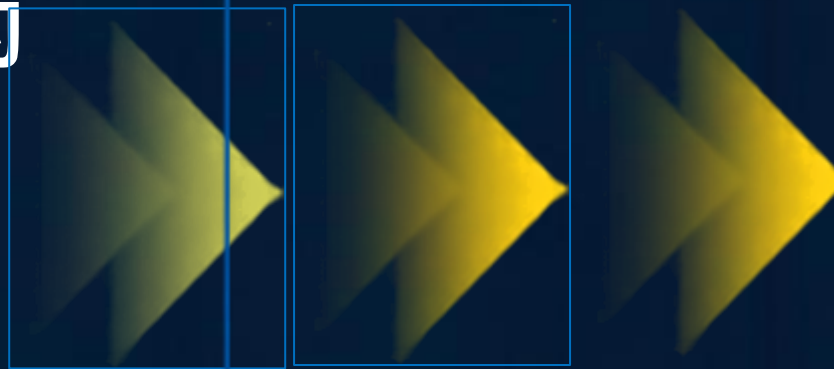
- ① YCE事業による運営（単なる観光ではない）
- ② 安全面を重視したローテーションホスト体制
- ③ 相互派遣・受入を基本とする国際交流

# YCE参加のメリットと成果

異文化を経験し、自ら**成長すること**で、**未来を切り拓く力**を育てます

## 参加前

自分の価値観や視野が限定的  
異文化への理解が浅い  
国際的なつながりが少ない  
自信や発信力に不安がある  
将来の目標が描きされていない



## 参加後

多様な価値観を理解し、**視野が広がる**  
深い異文化理解と**共感力**を獲得  
世界に広がる**友情**と**ネットワーク**  
**リーダーシップ**と**発信力**が向上  
**責任感**と**社会貢献意識**献する**意志**の向上

# YCE (青少年交換プログラム)

## 交換の種類

### MISSION 01 直接交換

(日本ライオンズYCEシステムに乗せない)

姉妹提携・姉妹都市の関係で、外国のクラブ等と直接交渉して、独自に派遣・受入れを行うシステム。

日本ライオンズYCEシステムに乗せない為、交渉を担当するMDを介することなく直接交渉が出来る。

### MISSION 02 通常交換

(日本ライオンズYCEシステム)

交換（派遣・来日）する相手国を担当するMDが交換人数を交渉する（ヨーロッパフォーラム）。

派遣先は、希望する第1～第3希望国から、極力希望に沿うよう各MD間で調整が行われ決定する。

# 各MDの窓口数(2023-2024年度日本YCE委員会にて改訂)

- ※ 窓口≠派遣・受入 基本的には交渉の窓口
- ※ 窓口のない国からは原則受け入れない

MD331窓口数… 3

フィンランド・スペイン・スイス

MD334窓口数… 4

ドイツ・ベルギー・イタリア・エストニア

MD335窓口数… 2

ニュージーランド・マレーシア (東マレーシア)

MD336窓口数… 5

台湾・マサチューセッツ・イスラエル・  
モルドバ・セルビア

MD332窓口数… 3

コロラド・テキサス・ノルウェー

MD333窓口数… 4

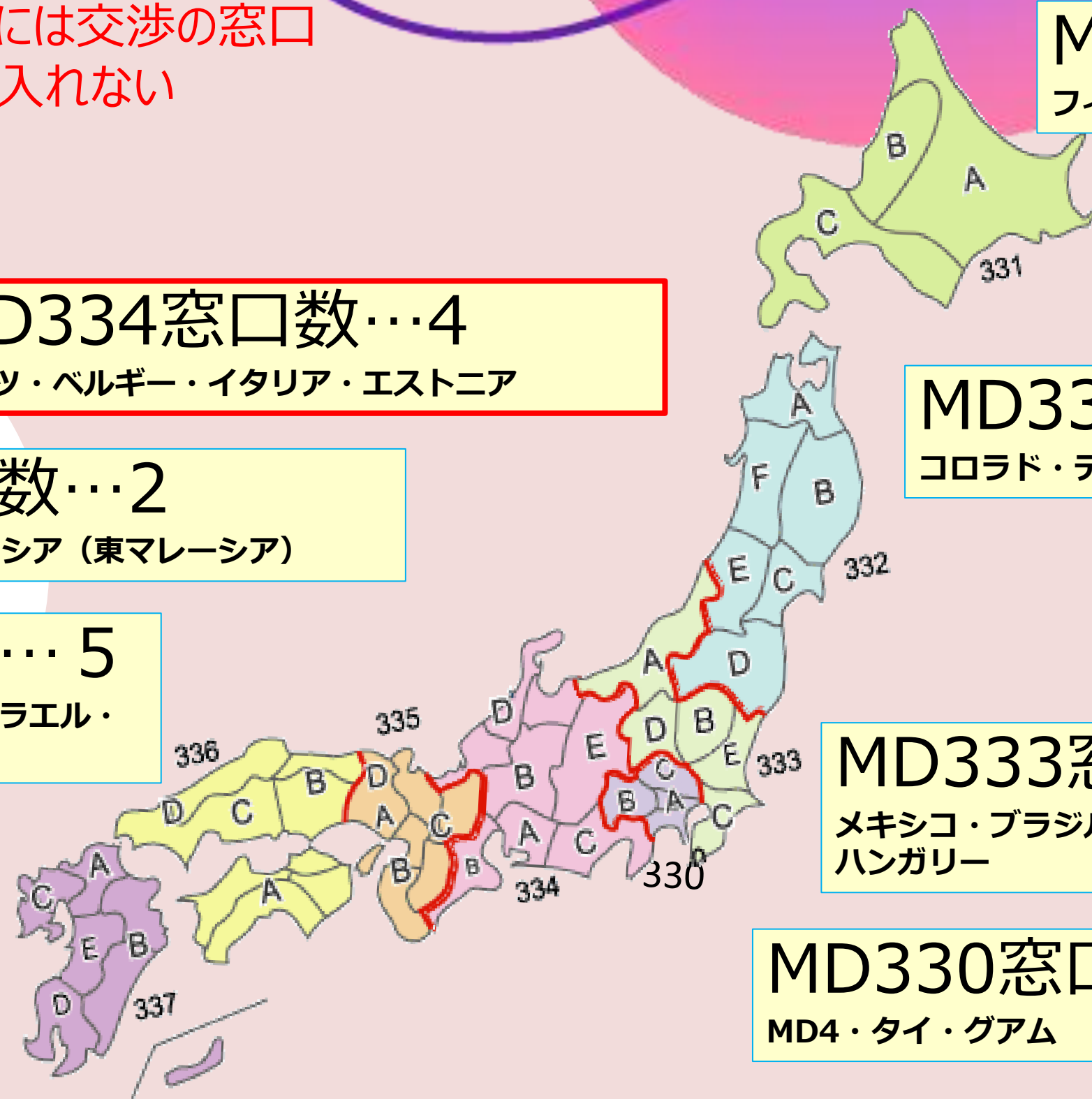
メキシコ・ブラジル・ポーランド・  
ハンガリー

MD330窓口数… 3

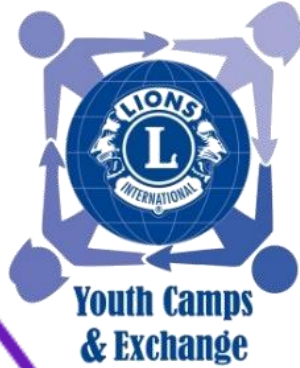
MD4・タイ・グアム

MD337窓口数… 9

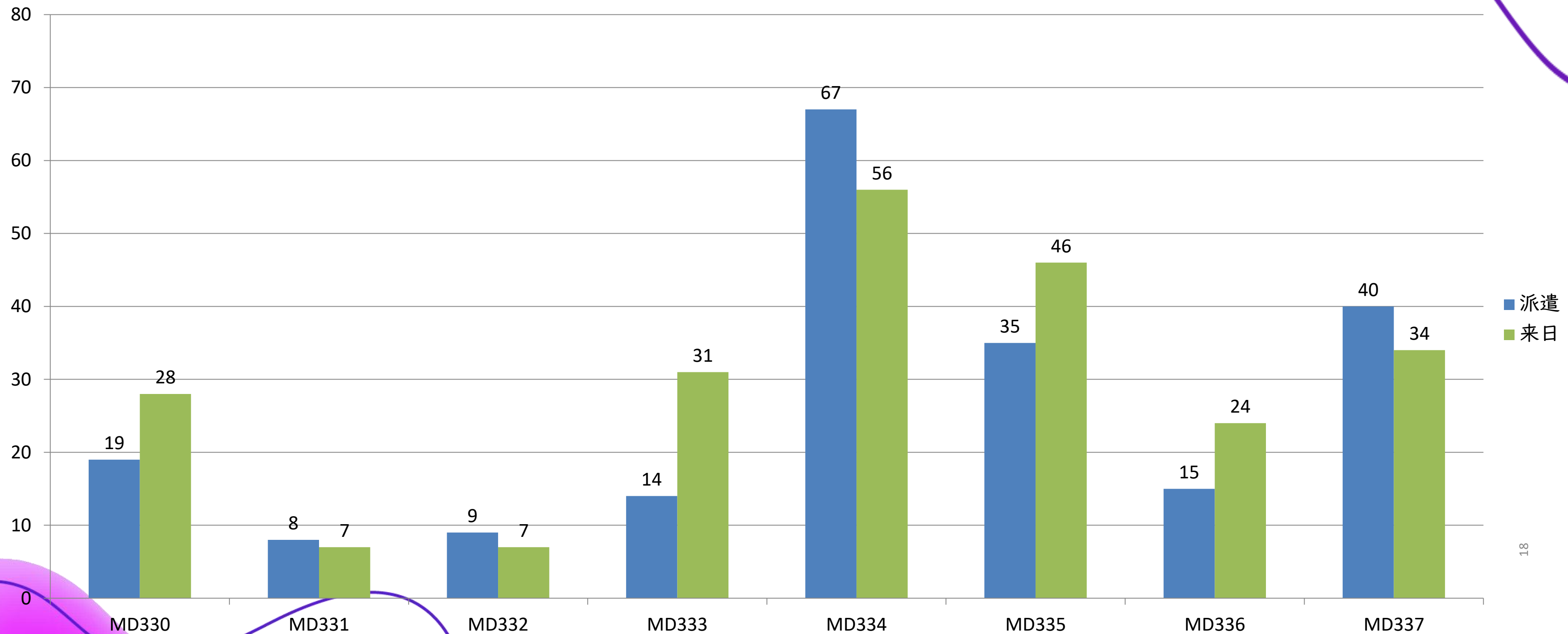
カンザス・ミネソタ・ウエストバージニア・ウィスコンシン・シンガポール・オーストリア・クロアチア・トルコ



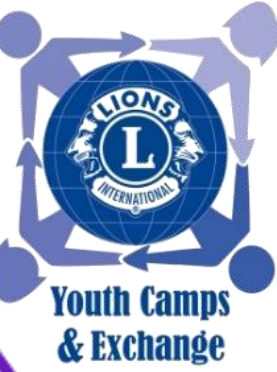
# 交換実績(派遣・来日) 全日本



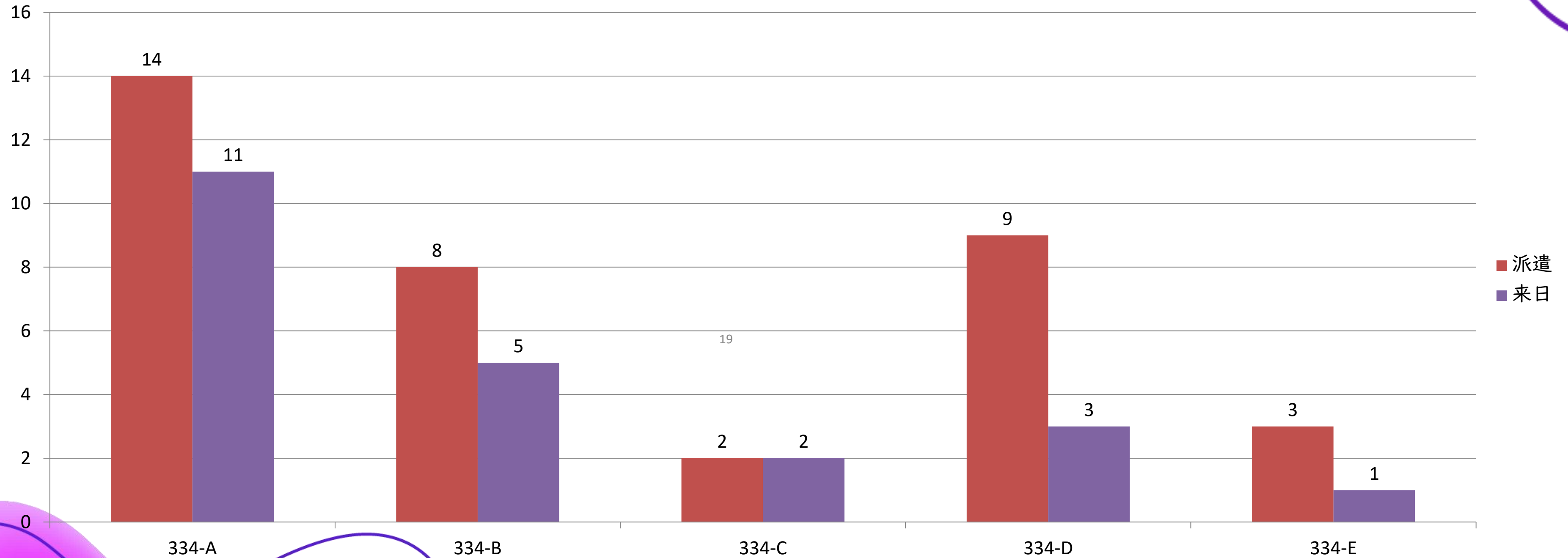
MD別派遣・来日数



# 交換実績(派遣・来日) 334複合地区



MD334内各準地区別派遣・来日数



# 3 3 4 - D地区の活動内容

YCE活動を支える4つの柱

青少年交換の派遣

海外での生活や交流を通じて、  
異文化の理解と自立を育む  
機会をつくります。



2026年 夏期実績

マレーシア 5名

フィンランド 1名

イタリア 1名



2026年度より冬の派遣は無し

# 3 3 4 - D地区の活動内容

YCE活動を支える4つの柱

地域と世界をつなぐ、継続的な交流のかたち

## 海外青少年の受け入れ

地域の家庭や学校との交流を通じて、  
身近な国際交流を広げます。

| 2026年 | 夏期実績 |
|-------|------|
| イタリア  | 1名   |
| トルコ   | 1名   |
| 台湾    | 1名   |



# 3 3 4－D地区の活動内容

YCE活動を支える4つの柱

地域と世界をつなぐ、継続的な交流のかたち

## 派遣事前研修・受入オリエンテーション

- ・渡航前の準備や参加者同士の交流を通じて、安心して学べる土台を整えます。
- ・ホストファミリーの受入支援としてオリエンテーションを実施します。



# D地区の活動内容

YCE活動を支える4つの柱

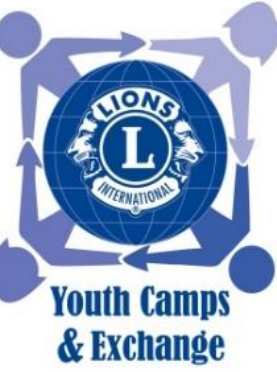
地域と世界をつなぐ、継続的な交流のかたち

## 帰国後のフォローアップと地域交流

体験を振り返り、スポンサークラブでの  
帰国報告会や交流に  
つなげる機会を設けます。



# 334複合地区ユースキャンプ



**冬季**…2025年12月14日～12月19日（5泊6日）（今年度は開催無し）

**夏季**…2026年7月9日～7月14日（5泊6日）

名古屋（3泊）→京都（2泊） 訪問先犬山城・太秦映画村・金閣寺

アクティビティ

オリエンテーリング・グループディスカッション・各国紹介など



# 334複合地区ユースキャンプ

## アクティビティ

書道体験・茶道体験・折り紙・スポーツ蕎麦打ち体験・



# 334複合地区ユースキャンプ

## ハート アクティビティ

書道体験・茶道体験・折り紙・スポーツ蕎麦打ち体験・



若い健康な男女が異国の地であつまれば

♡♡♡なことも… 🤔

## Y C E 事業の青少年育成について

- ・派遣した経験により、行動が積極的になった。
- ・内気な性格だったが社交的な性格になり積極的に変わった。
- ・留学や就職にも影響し、海外との関わりが増えグローバルな視野が培った。
- ・派遣帰国後、家族と一緒にホストファミリーの家に遊びに行った。
- ・帰国後より奉仕活動を進んでするようになった。

## Y C E 事業の青少年育成について

- ・ 最初は、嫌々ホストファミリーをしたが、別れる頃には、家族の一部になって、受入してとても良かったと良い経験となりました。別れがとても寂しかったです。
- ・ ホストファミリーと受け入れた影響で家族が海外に関心を持つようになった。
- ・ 異文化交流から、日本という国をあらためて考えるようになった。

## 派遣について

- 近年の物価高により渡航費用やキャンプ費用もコロナ前に比べるとかなり上がっております
- 自己負担金の増加や補助金額の減少によって参加できないケースが懸念されます
- 能登半島地震により輪島LCで開催していた英語コンテストが開催されなくなり、輪島LCより受賞者が出ず、何かで出来ないかと…

# 来日受入について

## 中部国際空港（セントレア） 発着便の減少

- ・コロナ禍以降、担当4か国とマレーシアについて直行便が少しずつ復活。

関西国際空港を指定しましたが距離も遠く地区によっては負担が大きくなりました。本年度は複合地区担当はA地区なのでセントレア空港発着となりました。

## ホストファミリー

- ・高齢化等もあり、地区によってはメンバーの課程への受入数が厳しくなっているとのことです。積極的に地域とも連携し広く希望者を募ることも必要かとも思います。

## 世界的な傾向

# 皆様のクラブでお願いしたいこと

- ・ YCE活動の内容をクラブの皆様にお伝え下さい
- ・ 国際交流を通じた青少年育成にご興味のある方をお探し下さい
- ・ ホストファミリー、海外派遣にご興味のある方の情報収集をお願いします  
(ライオンでなくても良いです)

# 派遣希望についての注意点

- ・応募する前提としてYCEは観光旅行では無くYCE方針にそった派遣であることをご留意願います。  
(海外では日本ほど手厚いもてなしがありません)
- ・積極的な交流が求められますので相応の語学力が求められます (英検準2級程度)

# YCE委員の役割

YCE活動を支える柱

地域と世界をつなく、継続的な交流のかたち

## 👤 334複合地区YCE委員長・YCE副委員長

- “ ヨーロッパフォーラムで派遣国・受入れの交渉。受入・派遣国とのやり取り。 ”
- “ 各地区への派遣・受入の割り当て ”
- “ 334複合地区YCE委員会 ”
- “ 334複合地区ユースキャンプ日程決め ”
- “ 334複合地区ユースキャンプ連絡会開催 ”

## 👥 334-D地区YCE委員長

- “ 334複合地区YCE委員会 ”
- “ 334複合地区ユースキャンプへ全日程参加 ”
- “ 英語コンテストへ参加 ”
- “ 地区YCE委員会 ”
- “ 334-D地区YCE-OB会（元派遣生） ”



世界と日本の懸け橋



# YCEの活動を通して 共に世界を変えましょう！

あなたもYCEのミッションに参加しよう！

YCE活動は、平和な世界の種をまき続けます  
国境を越えた理解が、平和を育てる力になり  
皆様の一歩が世界を変えるきっかけになります。

ご清聴ありがとうございました

Thank you

